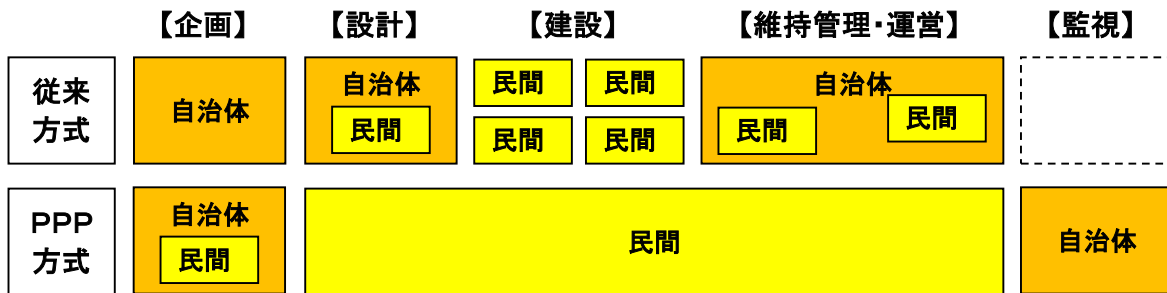


図書館整備のあり方

1 整備手法

- ・施設の整備費について、他都市事例等を参考に試算すると、約 4.5～6 億円程度となる。
(参考資料 3 参照)
- ・整備手法については、従来方式のほか、民間活力を導入する様々な手法があり、運営も含めて、今回の整備に最も適した手法を検討する必要がある。
- ・新図書館は、市民が訪れたいくなるデザイン、魅力的な運営を行っていく必要がある。従って、公設公営、一部民営の場合には
 - ① D B 型 (Design)、建設 (Build) を一体的に民間に委ねる方式
 - ② D (Design) と建設 B (Build) を分けて発注する手法
 の 2 種類が考えられる。



事業方式		内容
B T O	建設・移管・運営 Build・Transfer・Operate	P F I 事業者が施設を建設した後、施設の所有権を公共側に移管したうえで、P F I 事業者がその施設の運営を行う方式
B O T	建設・運営・移管 Build・Operate・Transfer	P F I 事業者が自ら資金調達を行い、施設を建設し、契約期間にわたり運営・管理を行って、資金回収した後、公共側にその施設を移管する方式
B O O	保有・運営 Build・Own・Operate	P F I 事業者が施設を建設し、そのまま保有し続け、事業を運営する方式
B L O	リース・運営 Build・Lease・Operate	P F I 事業者が建設した施設を、公共側が買い取り、P F I 事業者にその施設をリースし、P F I 事業者がその施設の運営を行う方式

事業方式		内容
BLT	建設・リース・移管 Build・Lease・Transfer	PFI事業者が建設した施設を、公共側に一定期間リースし、予め定められたリース料で事業コストを回収した後、行政に施設の所有権を移管する方式
DBO	設計・建設・運営 Design・Build・Operate	PFI事業者に設計、建設、運営を一括して委ね、施設の所有、資金の調達については公共側が行う方式
DB	設計・建設 Design・Build・	PFI事業者に設計、建設を一括して委ね、施設の所有、資金の調達については公共側が行う方式。運営は公共側が行う。